

## 【型試合について】

★型トーナメント戦は、2階剣道場のDコートで試合を行います。学校の体育館の様な板敷の床になります。

### 《☆型試合順番》

☆K1～K3 予選、決勝 K4～K6 予選、決勝 K7～K8 予選、決勝

K9～K11 予選、決勝 K12～14 予選、決勝 K15～K16 予選、決勝 K17～K18 予選、決勝

★開会式後（K1～K3は9時15分～予定）随時先着順に試合順番の抽選を2階剣道場型Dコート運営本部で行い、試合順を決定致します。抽選を行った時に試合順番が解ります、決勝は予選の得点の低い方から競技を行います。

☆予選型、決勝型共に、混合になったカテゴリーはそれぞれ申込時の指定型となります。

★一人ずつ順番に型競技を行い、3人の審判による採点の合計点により順位を決定致します。（同点は最高点、最低点の順で優位決定）

☆採点は5.5 6.0 6.5 ではなく、6.0 6.1 6.2 6.3～6.9と少数点が0～9まで有ります。

★参加人数により、決勝進出人数は異なりますので、パンフレット型試合出場者リスト表で確認して下さい。

☆組手試合が遅れ型試合進行 がストップする可能性があり、その際は組手試合を優先応援ので、試合順が前後入れ替わる場合もあります。

☆全体の試合進行状況によっては、2階剣道場にてEコートを増設して型試合を行う場合があるのでご注意ください。（1階柔道場の組手コートが早く終了し、型試合進行が遅れている場合）

### 【試合方式は下記の通りとなります】

#### 例1、黙想から始まらない型 例えば「太極その1」

《アナウンス》「ゼッケン350番横浜太郎！」選手入場。《主審》「正面に礼！」 右手を上げたのを合図とし。  
 《選手》型の名を言う「太極その1」型を開始～なおい、まで行い、型終了 《主審》判定取ります！判定！  
 《アナウンス》「6.3. 7.2 6.8」 「ただ今の得点は20.3です」《主審》 「正面に礼！」 選手退場。

#### 例2、黙想から始まる型 例えば「突き」の型

《アナウンス》「ゼッケン355番東京太郎！」選手入場。《主審》「正面に礼！」 右手を上げたのを合図とし  
 《選手》黙想！ 型の名を言う「突き」の型を開始～なおい、まで行い、型終了 以下、上記と同様です。  
 型試合の表彰も1階柔道場です。（20人以上参加カテゴリーは4～6位表彰状授与があるので、1階柔道場特設表彰ステージに集合）

## 【大会会場案内図】

《注意事項》観客席、試合場サイドスペースで、手荷物を置いたり、席取りは一切禁止です。応援する選手が出場の時間以外は、小道場、2階剣道場の観客待機場をご利用下さい。特に通路、階段でシートを敷いたり、座ったりは一切禁止です。武道館内の弓道場、射場は立ち入り禁止です。当日は他団体の利用もあるのでご配慮下さい。

